

北海道苫小牧市立豊川小学校

(様式 4-2 : 令和 2 年度 モビリティ・マネジメント教育 (交通環境学習) にかかわる学校支援制度
実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称：交通の要 苫小牧と環境教育					
2. テーマ：北海道における交通の要としての役割を知り、環境問題への理解を深める。					
3. 実施教科：生活科 社会科 総合的な学習の時間					
4. 関連単元：2年生活科：「とび出せ！町のたんけんたい」「もっと知りたいたんけんたい」 3・4年社会科：「のびゆく苫小牧」 4年総合：「アイヌ文化について知ろう」					
5. 実施単元数：3単元					
6. 学年	2・3・4	7. クラス数	6クラス	8. 生徒数	168名
9. 実施内容					
【概要】 各学年の発達の段階に応じて、苫小牧市における交通の働きや役割を理解し、日常的な課題を見い出していく。					
【活動のねらい】 <ul style="list-style-type: none">・町や市の様々な場所や人と関わり、安全に生活することについて考える。・公共交通機関を利用する経験を通して、そのよさに気付いたり、関心を深めたりする。・港を生かした産業の特徴を学ぶために、フェリーターミナルに行き、関心を高める。・市内の主な工業でもある自動車産業について知り、地域との関わりについて考える。・町の発展と観光による交通環境の変化を知り、自分の町に対する新たな課題を見付ける。					
【内容】					
第2学年 町の様子や仕事を知るために、JR・市バスを利用して、町を探検する。					
第3学年 貸し切りバスに乗って現地に行き、フェリーターミナル・自動車工場を見学し、そこでの仕事内容や交通・運輸の役割などについて学ぶ。					
第4学年 貸し切りバスに乗って現地に行き、白老駅やバスターミナルについて見学し、町の様子とともに変わる交通環境に気付く。					

10. 学習のながれ：

【はじめに】

今年度は、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、本市にとっても流行に見舞われた。それに伴う臨時休校や分散登校など感染症対策を講じたため、やむを得ず、例年通りの学習がままならない状態が続いた。学校が再開した後も、集会形式の禁止、外部講師依頼の中止、校外学習の制限など多くの制約の中での教育を進めなければならなかった。本支援制度に係る学習についても、先方の感染症対策により、当初の計画していた校外学習先に行くことができなかった。写真等の資料においては、今年度活動できたものについては掲載し、計画していたものに関しては、昨年度のもの参考として添付させていただいた。

【系統的交通環境学習プログラム】

	学年	学習内容	外部関連	備考
1	第2学年	①町にある移動手段に注目し、調べるための計画を立てる。 ②町たんけんを行い、課題について、メモや写真撮影、インタビューなどを行う。 (③図書を利用して、交通の仕組みなどについて調べる。) ④発見したことを友達と紹介し合う。	・近隣の駅 (糸井駅)	感染症対策のため、市バス・JRへの乗車を中止。
2	第3学年	①社会科の学習を振り返り、苦小牧の自慢できるものを考える。 ②北海道の交通の要であることに着目させ、学習計画を立てる。 ③自分の課題について、書籍やインターネットを活用して調べる。 ④社会科の見学学習の際に、メモやインタビューを行う。 ⑤調べたことをもとに、グループごとにポスターにまとめる。 ⑥発表会を行う。	・市内施設の見学(市立図書館、王子製紙工場、フェリーターミナル、トヨタ自動車北海道)	感染症対策のため、フェリーターミナル・トヨタ自動車北海道キャンセル。
3	第4学年	①前年度までの学習を振り返る。 ②「交通の移り変わり」「環境との関わり」について学習することを知り、計画を立てる。 ③白老駅の「ウポポイ」ができる前と後の様子の変化を調べる。 ④気付いたことや考えたことを交流する。 ⑤交通と環境との関連に気付き、環境問題についても考える。 ⑥課題を設定し、調べ活動を行う。 ⑦調べたことを紹介し合う。	・白老(白老駅周辺、民族象徴空間ウポポイ) ・市内施設の見学(リサイクルセンター)	施設側受け入れ時期変更により、順序変更。

【学習の様子】

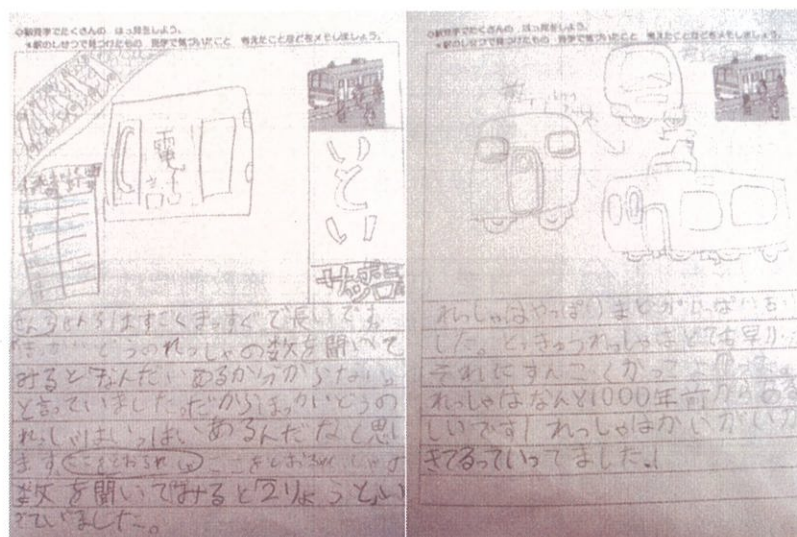
【第2学年】



最寄り駅を見学し、駅にある工夫を見つけた。



駅員さんへのインタビューの様子。 これらの図書を活用させていただいた。



学習したことをプリントにまとめ、交流した。

【第3学年】 ※フェリーターミナルの写真は昨年度のものを使用しています。



フェリーターミナル内を見学。



フェリーにも乗船させてもらい、様子や働き方を調べた。



フェリーや自動車産業など、苫小牧市と交通との関わりについて発表した。

【第4学年】

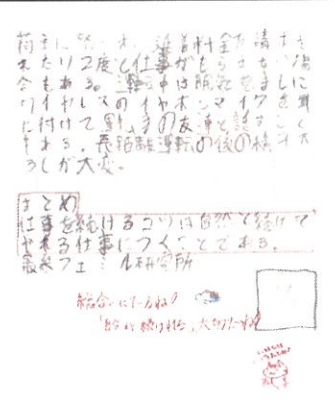
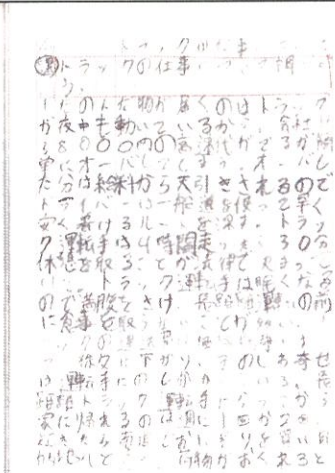
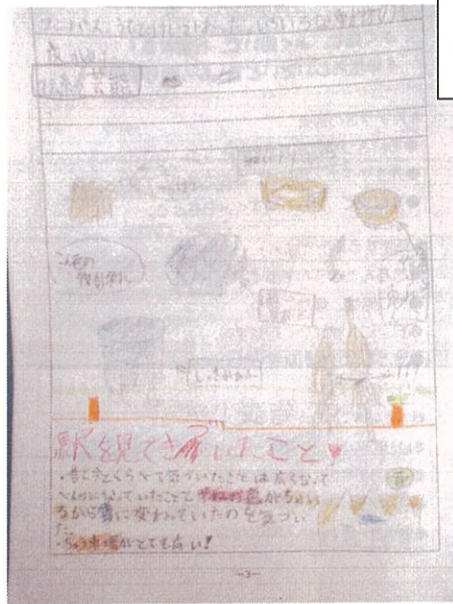


以前と現在の駅の変化、および、周辺の様子を調査した。



環境問題にも視野を広げ、学習した。

生活や環境の変化が交通と大きく関わっていることを理解することができた。また、児童自らが新たな課題を見出し、児童の中には、自分の将来の夢にも関連させ、トラック運転手の仕事について、家庭学習に調べてきた。



※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。